

4 個別産業の動向

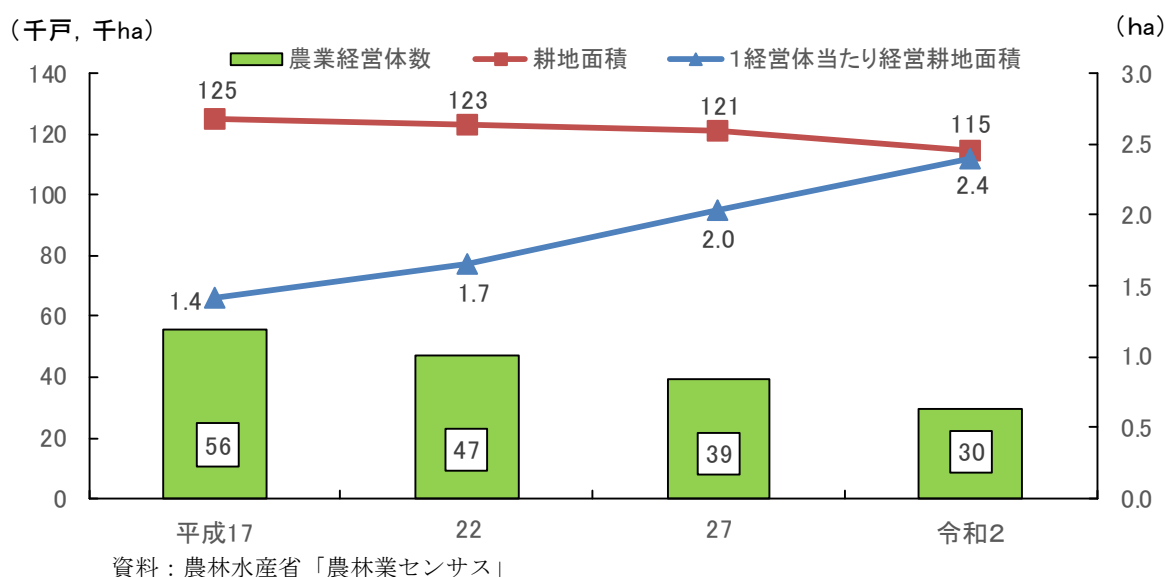
(1) 農 業

令和2年の本県の耕地面積は114,800ha、農業経営体数は29,717経営体、1経営体当たり経営耕地面積は2.4haとなっており、農業経営体数が減少する一方で、農地集積により、農業経営の規模拡大が進んでいる。

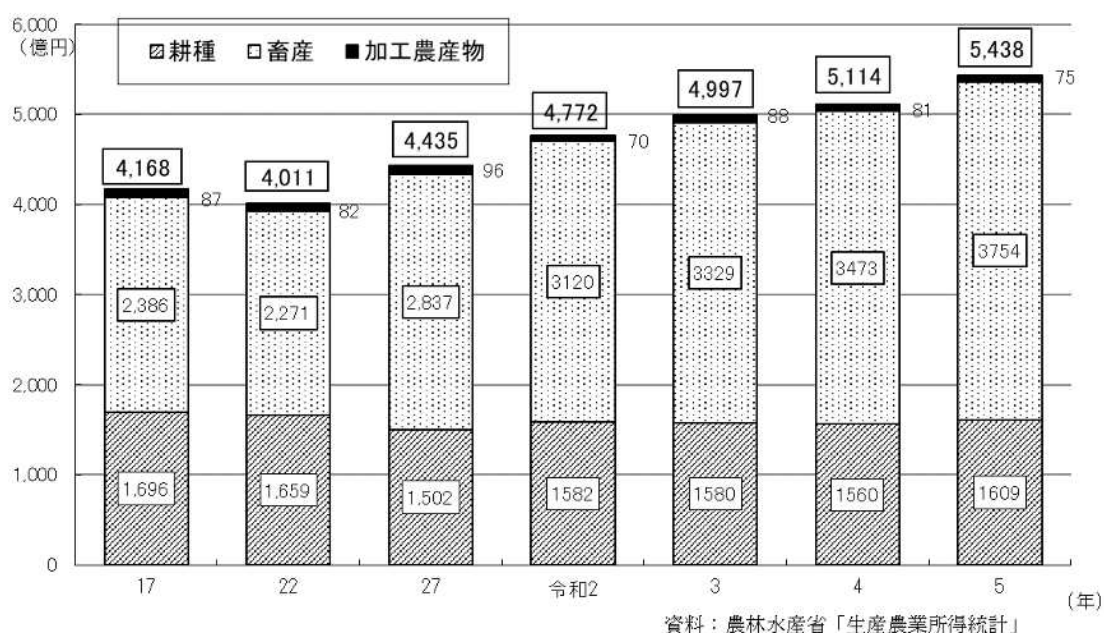
令和5年の本県の農業産出額は、5,438億円で全国第2位となっている。なお、本県の農業産出額のうち、約70%を肉用牛などの畜産部門が占めている。

令和4年度の本県の食料自給率は、カロリーベースで80%(概算値)と、全国(38%)の2.1倍の水準である。生産額ベースでは249%(概算値)と、全国(61%)の4.1倍と更に高い水準となっている。これは、価格の高い畜産物や野菜類が占める割合が多いことによる。

① 耕地面積と農業経営体数、1経営体当たりの経営耕地面積の推移



② 農業産出額の推移 ②-1 本県部門別



②-2 上位5道県

(単位：億円，%)

区分	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(参考) 全国
R3	北海道 13,108	鹿児島県 4,997	茨城県 4,263	宮崎県 3,478	熊本県 3,477	88,384
R4	北海道 12,919	鹿児島県 5,114	茨城県 4,409	千葉県 3,676	熊本県 3,512	90,147
R5	北海道 13,478	鹿児島県 5,438	茨城県 4,571	千葉県 4,029	熊本県 3,757	95,579
R5/R4	104.3	106.3	103.7	109.6	107.0	106.0

資料：農林水産省「生産農業所得統計」

③ 農業生産の動き

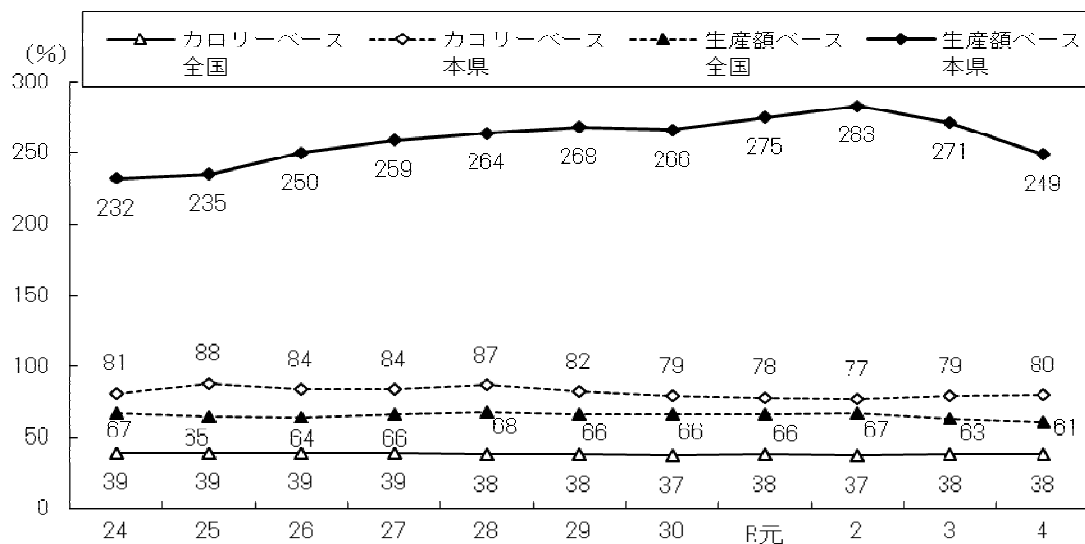
(単位：億円，%)

	17	22	27	R元	R2	R3	R4	R5	
								産出額	構成比
耕種部門	1,696	1,659	1,502	1,573	1,582	1,580	1,560	1,609	29.6
米	253	202	191	209	208	176	169	173	3.2
さつまいも	196	171	165	157	140	118	164	195	3.6
野菜	432	519	557	532	562	545	531	573	10.5
果実	101	94	85	110	98	105	112	112	2.1
茶(生葉)	217	174	133	163	130	152	154	140	2.6
さとうきび	103	143	110	109	116	130	128	137	2.5
花き	177	149	136	121	113	118	125	127	2.3
畜産部門	2,386	2,271	2,837	3,227	3,120	3,329	3,473	3,754	69.0
乳用牛	91	95	111	107	106	103	98	96	1.8
肉用牛	778	741	1,060	1,278	1,151	1,240	1,228	1,208	22.2
豚	755	665	738	847	856	900	909	910	16.7
鶏	760	766	921	990	1,005	1,084	1,237	1,540	28.3
加工農産物	87	82	96	90	70	88	81	75	1.4
農業産出額	4,168	4,011	4,435	4,890	4,772	4,997	5,114	5,438	106.3
生産農業所得	1,289	1,028	1,367	1,481	1,415	1,712	1,493	1,534	-

資料：農林水産省「生産所得統計」

(注) 主な作目の産出額を示したもので、これらの合計額と部門計は一致しない。

④ 食料自給率の推移



資料：農林水産省「都道府県別食料自給率」

(注) 令和4年度の数字は概数である。

⑤ かごしまブランド

県では、鹿児島県の強みを生かせる農畜産物を「かごしまブランド産品」として指定し、これらをしっかりとつくる産地づくりとこれらの魅力をしっかりと伝える販売促進活動を展開している。

なお、一定の基準を満たした生産者団体等を「かごしまブランド団体」として認定している。

〔かごしまブランド産品一覧〕

区 分	かごしまブランド産品名	
野 菜	かごしまの	かぼちゃ、ピーマン、きゅうり、にがうり、オクラ、いちご なす、トマト、ミニトマト、青パパイヤ、そらまめ 実えんどう、スナップえんどう、さやいんげん さやえんどう、ばれいしょ、さつまいも、ごぼう、にんじん さといも、だいこん、らっきょう、根深ねぎ、はくさい キャベツ、ブロッコリー、こまつな
花 き	かごしまの	キク、ユリ、レザーリーフファン、グラジオラス、ソリダゴ
果 物	かごしまの	たんかん、きんかん、大将季、紅甘夏、マンゴー パッションフルーツ
	G I 産品	辺塚だいだい、桜島小みかん
お 茶	かごしま茶	
牛 肉	鹿児島黒牛（G I）	
豚 肉	かごしま黒豚	
鶏 肉	かごしま地鶏	
米	かごしまの米	

資料：農政部



かごしまブランド

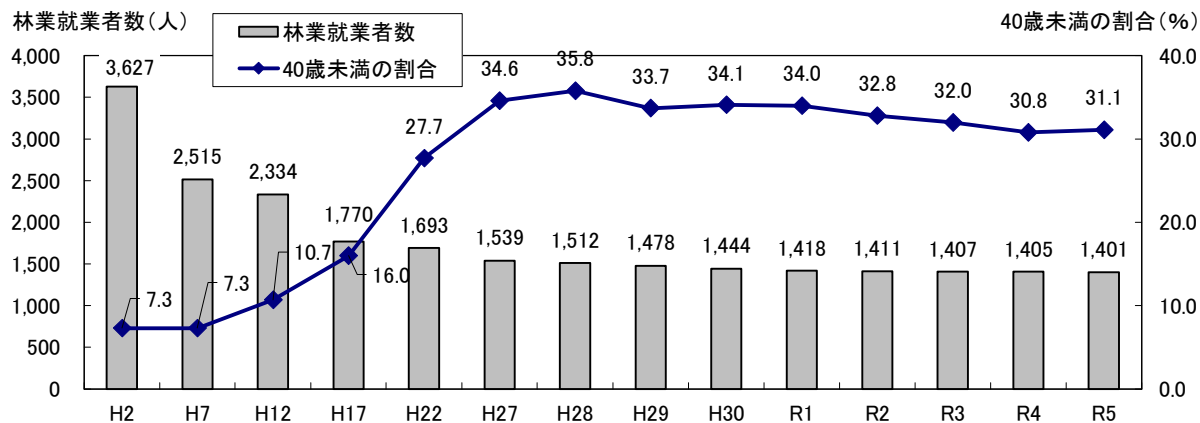
かごしまブランドマーク

(2) 林業

本県の令和5年度の林業就業者数は1,401人で、近年緩やかな減少傾向で推移しており、40歳未満の割合は3割程度となっている。

本県の令和5年度の林産物生産額は191億円で、平成2年をピークに減少していたが、近年は素材生産量の増加に伴い増加傾向にある。

① 林業就業者数の推移



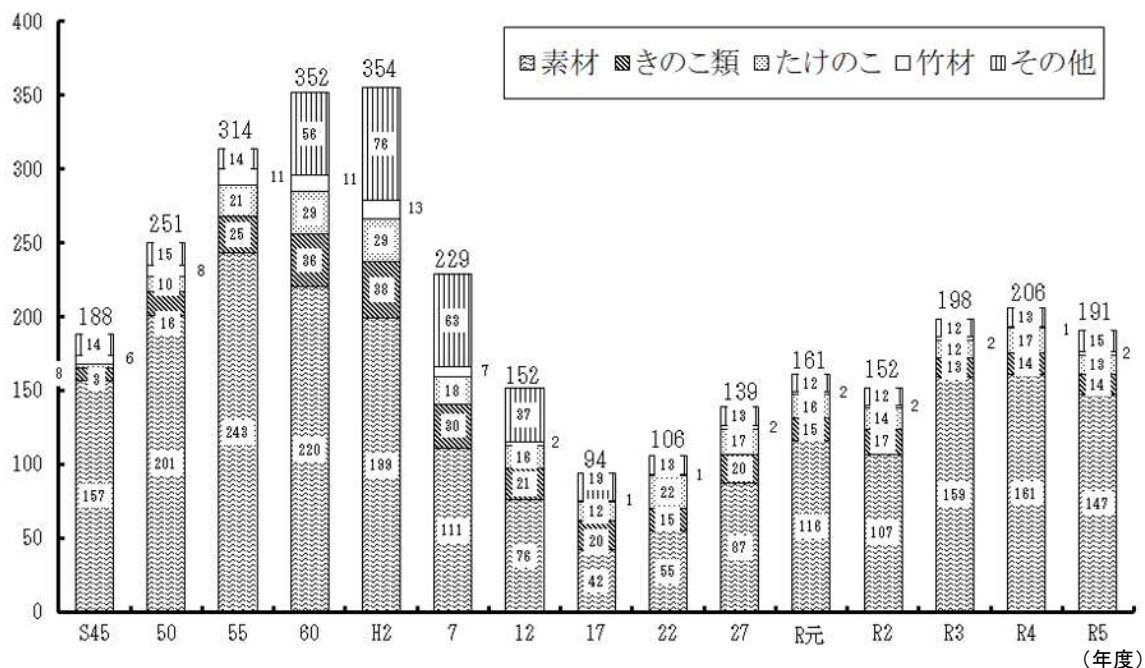
資料：環境林務部資料

(注) 1 40歳未満の割合は、森林組合林業技能者の年齢構成による。

2 当調査の林業就業者は、森林組合等に雇用されるなど森林施業に従事する者としており、分類等の統計手法が異なるため国勢調査の計数と一致しない。

② 林産物生産額の推移

(億円)



資料：環境林務部「県森林・林業統計」

③ 主要林産物生産額等の推移

(単位 : 百万円, %)

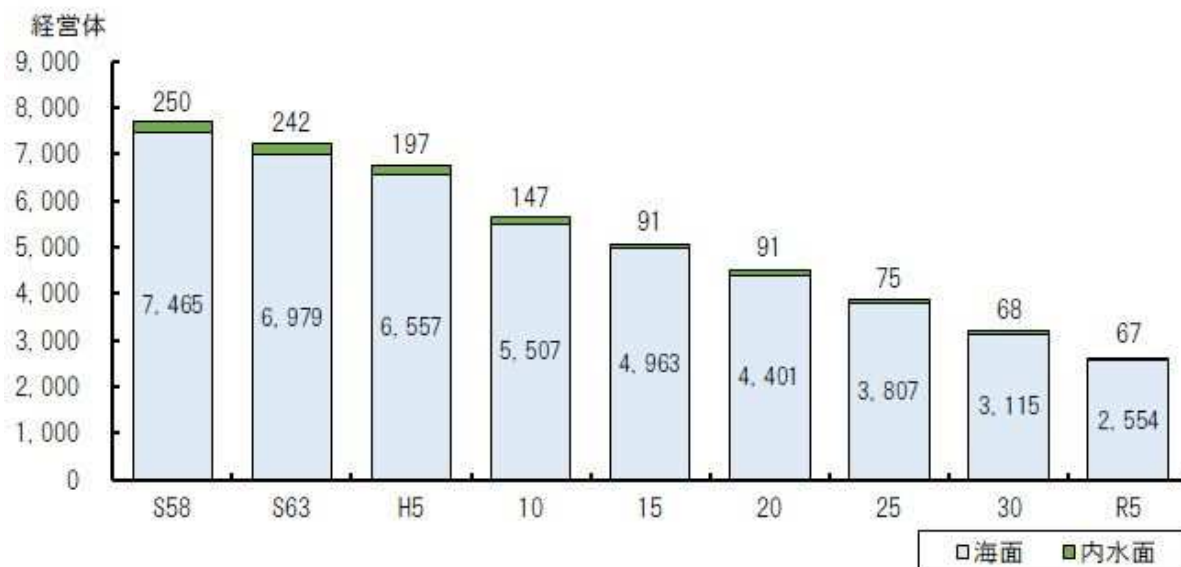
年 度 区 分	H 2		H22	H27	R 元	R 2	R 3	R 4	R 5		R 5 / R 4
		構成比								構成比	
素 材	19,872	56.1	5,540	8,686	11,640	10,701	15,857	16,098	14,669	76.7	91.1
苗 木	276	0.8	139	159	165	210	265	310	461	2.4	148.7
生しいたけ	1,988	5.6	872	1,041	701	854	616	667	585	3.1	87.7
乾しいたけ	844	2.4	150	210	242	231	226	214	255	1.3	119.2
竹 材	1,263	3.6	110	205	168	162	163	142	155	0.8	109.2
た け の こ	2,875	8.1	2,200	1,744	1,607	1,419	1,228	1,667	1,312	6.9	78.7
そ の 他	8,326	23.5	1,547	1,818	1,542	1,618	1,451	1,514	1,682	8.8	111.1
合 計	35,444	100.0	10,558	13,863	16,065	15,195	19,806	20,612	19,119	100.0	92.8
製 材	25,919	-	6,098	8,444	9,329	12,215	16,908	19,730	15,656	-	79.4
チ ッ プ	7,580	-	1,872	1,883	3,401	3,450	3,172	3,508	3,947	-	112.5
合 板	3,316	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：環境林務部「県森林・林業統計」

(3) 水産業

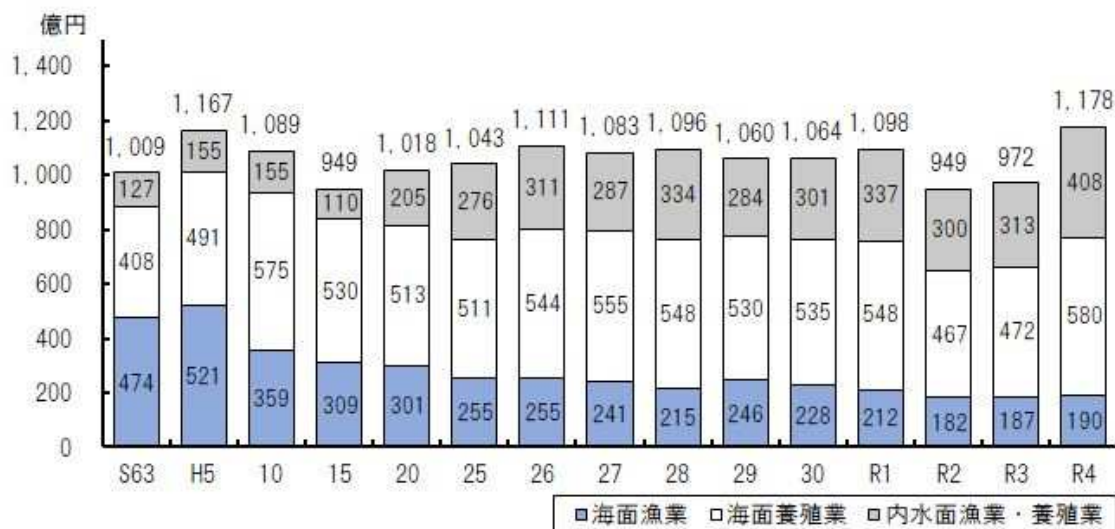
本県の漁業経営体数は年々減少してきており、令和5年は2,621経営体で、昭和58年の約3割まで減少している。また、漁業産出額（海面・内水面合計）は、近年1,000億円前後で推移している。

① 漁業経営体数の推移



資料：農林水産省「漁業センサス」（ただし、内水面は県水産振興課調べ）

② 漁業産出額の推移



資料：農林水産省「漁業産出額」（ただし、内水面は県水産振興課調べ）

③ かごしま旬のさかな

本県では、県内で生産される豊富な魚種の中から、季節毎の旬の味に着目した魚介類（18種）を「かごしま旬のさかな」に選定して、県内外へPRし、本県産水産物の消費拡大と魚食普及を推進している。

	魚 種	主 な 産 地
春	マダイ カツオ トビウオ アサヒ(ミナト)	北薩, 西薩, 鹿児島湾 南薩, 奄美 熊毛, 奄美南部 甑島, 南薩, 熊毛
夏	キビナゴ マダコ トコブシ ウナギ	甑島, 熊毛 北薩, 鹿児島湾 熊毛 大隅, 川内, 指宿 (いずれも養殖)
秋	カンパチ バショウカジキ サバ アサヒガニ ツキヒガイ	南薩, 熊毛, 奄美 (養殖), 鹿児島湾 (養殖) 西薩, 甑島 北薩, 熊毛 熊毛, 奄美 西薩
冬	ブリ マイワシ カサゴ(アラカブ) クルマエビ イセエビ	甑島, 南薩, 大隅, 北薩 (養殖), 鹿児島湾 (養殖) 北薩, 南薩 北薩, 南薩, 鹿児島湾 北薩, 熊毛 (養殖), 奄美 (養殖) 県内各地

資料：商工労働水産部資料

(4) 県産農林水産物の輸出額の推移

令和5年度輸出額は前年度比12%増の約367億円となり、3年連続で平成23年度の公表開始以降の最高額を更新した。

輸出先は養殖ブリ、牛肉を中心とした米国が最大で、次いで牛肉、鶏肉等を中心とした香港、丸太、養殖ブリを中心とした中国が多い。



資料：環境林務部，商工労働水産部，農政部調べ

(5) 製造業

本県の製造業は、食料品等（「食料品製造業」、 「飲料・たばこ・飼料製造業」）の比率が高いことが特徴である。

① 業種別製造品出荷額等

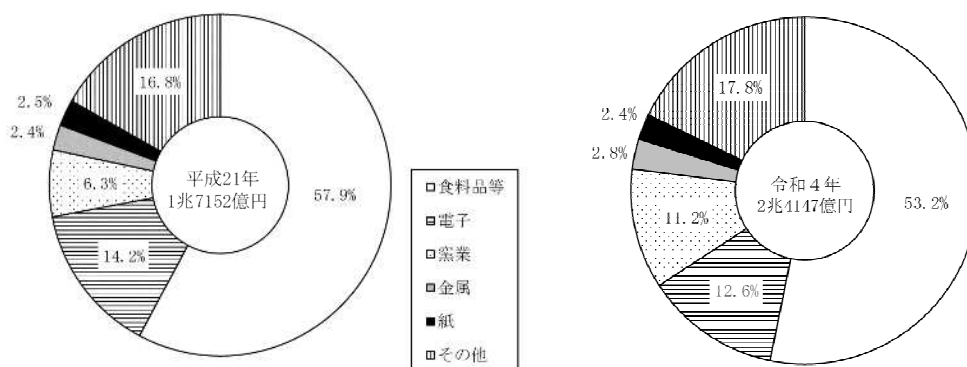
(単位：億円、%)

業種	平成21年		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	金額	構成比	金額	金額	金額	金額	金額	金額	構成比
食料品等 (うち畜産関係)	9,926 (3,166)	57.9 (18.5)	10,846 (3,678)	10,967 (3,737)	10,775 (3,757)	10,931 (3,996)	11,756 (3,999)	12,851 (4,264)	53.2 (17.7)
電 子	2,435	14.2	3,169	3,041	2,923	2,806	2,961	3,038	12.6
窯 業	1,078	6.3	1,841	1,883	1,690	1,817	2,514	2,711	11.2
金 属	404	2.4	491	508	515	503	594	676	2.8
紙	425	2.5	486	497	514	484	515	571	2.4
その他	2,883	16.8	3,843	3,802	3,523	3,286	3,722	4,299	17.8
総 計	17,152	100.0	20,676	20,699	19,940	19,828	22,062	24,147	100.0

資料：総務省・経済産業省「工業統計調査(H21・H29～R元)」 「経済センサス-活動調査(R2)」 「経済構造実態調査(R3・R4)」

- (注) 1 食料品等は、「食料品製造業」と「飲料・たばこ・飼料製造業」の合計である。また、電子は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」、窯業は「窯業・土石製品製造業」、金属は「金属製品製造業」、紙は「パルプ・紙・紙加工品製造業」である。
- 2 食料品等の畜産関連は、「部分肉・冷凍肉製造業」、「肉加工品製造業」、「その他の畜産食料品製造業」の合計である。「処理牛乳・乳飲料製造業」及び「乳製品製造業（処理牛乳、乳飲料を除く）」は秘匿数値のため、畜産関連から除いている。
- 3 数値は単位未満で、比率は小数点第二位で四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。
- 4 工業統計調査、経済センサス-活動調査及び経済構造実態調査は集計範囲等が異なることから、単純比較ができない。
(工業統計調査、経済センサス-活動調査は従業者数4人以上の事業所、経済構造実態調査は従業者数1人以上の事業所)

② 製造品出荷額等の構成比



③ 業種別従業者数

(単位：人、%)

業種	平成21年		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	
	従業者数	構成比	従業者数	従業者数	従業者数	従業者数	従業者数	従業者数	構成比
食料品等 (うち畜産関係)	30,649 (8,420)	43.0 (11.8)	31,149 (9,150)	31,475 (9,266)	30,029 (9,173)	29,795 (8,835)	30,630 (8,828)	31,268 (9,782)	42.5 (13.3)
電 子	13,756	19.3	11,964	12,023	12,378	12,623	12,816	12,928	17.6
窯 業	6,427	9.0	7,323	7,412	7,280	7,612	8,097	8,278	11.2
金 属	2,717	3.8	2,630	2,729	2,655	2,680	3,019	3,095	4.2
紙	802	1.1	808	828	867	961	957	1,002	1.4
その他	16,932	23.8	16,564	16,946	16,354	15,725	17,052	17,043	23.2
総 計	71,283	100.0	70,438	71,413	69,563	69,396	72,571	73,614	100.0

資料：総務省・経済産業省「工業統計調査(H21・H29～R元)」 「経済センサス-活動調査(R2)」 「経済構造実態調査(R3・R4)」

- (注) 1 食料品等は、「食料品製造業」と「飲料・たばこ・飼料製造業」の合計である。また、電子は「電子部品・デバイス・電子回路製造業」、窯業は「窯業・土石製品製造業」、金属は「金属製品製造業」、紙は「パルプ・紙・紙加工品製造業」である。
- 2 食料品等の畜産関連は、「部分肉・冷凍肉製造業」、「肉加工品製造業」、「その他の畜産食料品製造業」の合計であり、「処理牛乳・乳飲料製造業」及び「乳製品製造業（処理牛乳、乳飲料を除く）」を含まない。
- 3 数値は単位未満で、比率は小数点第二位で四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。
- 4 工業統計調査、経済センサス-活動調査及び経済構造実態調査は集計範囲等が異なることから、単純比較ができない。
(工業統計調査、経済センサス-活動調査は従業者数4人以上の事業所、経済構造実態調査は従業者数1人以上の事業所)

④ 製造業における進出企業の割合等

(単位：人，百万円，％)

年次 区分	平成21年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
事業所数	2,479	2,423	2,094	2,035	2,027	1,944	2,023
うち進出企業 (構成比)	282 (11.4)	241 (9.9)	256 (12.2)	265 (13.0)	263 (13.0)	256 (13.2)	257 (12.7)
従業者数	71,283	69,539	69,683	70,438	71,413	69,563	69,396
うち進出企業 (構成比)	29,253 (41.0)	27,093 (39.0)	28,520 (40.9)	29,632 (42.1)	29,843 (41.8)	29,866 (42.9)	28,885 (41.6)
製造品出荷額等	1,715,169	2,054,700	1,957,944	2,067,643	2,069,878	1,993,967	1,982,830
うち進出企業 (構成比)	861,570 (50.2)	1,125,867 (54.8)	1,062,780 (54.3)	1,191,249 (57.6)	1,192,628 (57.6)	1,138,818 (57.1)	1,117,763 (56.4)

資料：総合政策部「鹿児島県の工業」

(注) 平成27年及び令和2年の数値は経済センサス-活動調査結果の数値であり，個人経営調査票による調査分を含まない。

⑤ 県特産品出荷額の推移

(単位：百万円，％)

年次 品目	平成21年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	R4 H21
大島紬	582	491	381	285	390	543	548	94.2
焼ちゅう	134,493	102,619	96,943	90,107	81,917	80,781	78,512	58.4
水産干物	48,186	54,072	57,131	53,560	49,154	56,577	66,131	137.2
荒茶・緑茶	34,407	45,428	44,407	38,902	36,463	41,877	40,125	116.6
粗糖	12,773	12,347	9,155	8,138	8,911	8,490	9,050	70.9

資料：総務省・経済産業省「工業統計調査(H21・H29～R元)」「経済センサス-活動調査(R2)」「経済構造実態調査(R3・R4)」

- (注) 1 水産干物は「塩干・塩蔵品」，「素干・煮干」，「他に分類されない水産食料品」の合計，荒茶・緑茶は「荒茶」，「緑茶(仕上茶)」の合計である。また，大島紬は「その他の絹小幅織物」，粗糖は「粗糖(糖みつ，黒糖を含む)」の金額である。
- 2 工業統計調査，経済センサス-活動調査及び経済構造実態調査は集計範囲等が異なることから，単純比較ができない。
(工業統計調査，経済センサス-活動調査は従業者数4人以上の事業所，経済構造実態調査は従業者数1人以上の事業所)

⑥ 主要工業団地

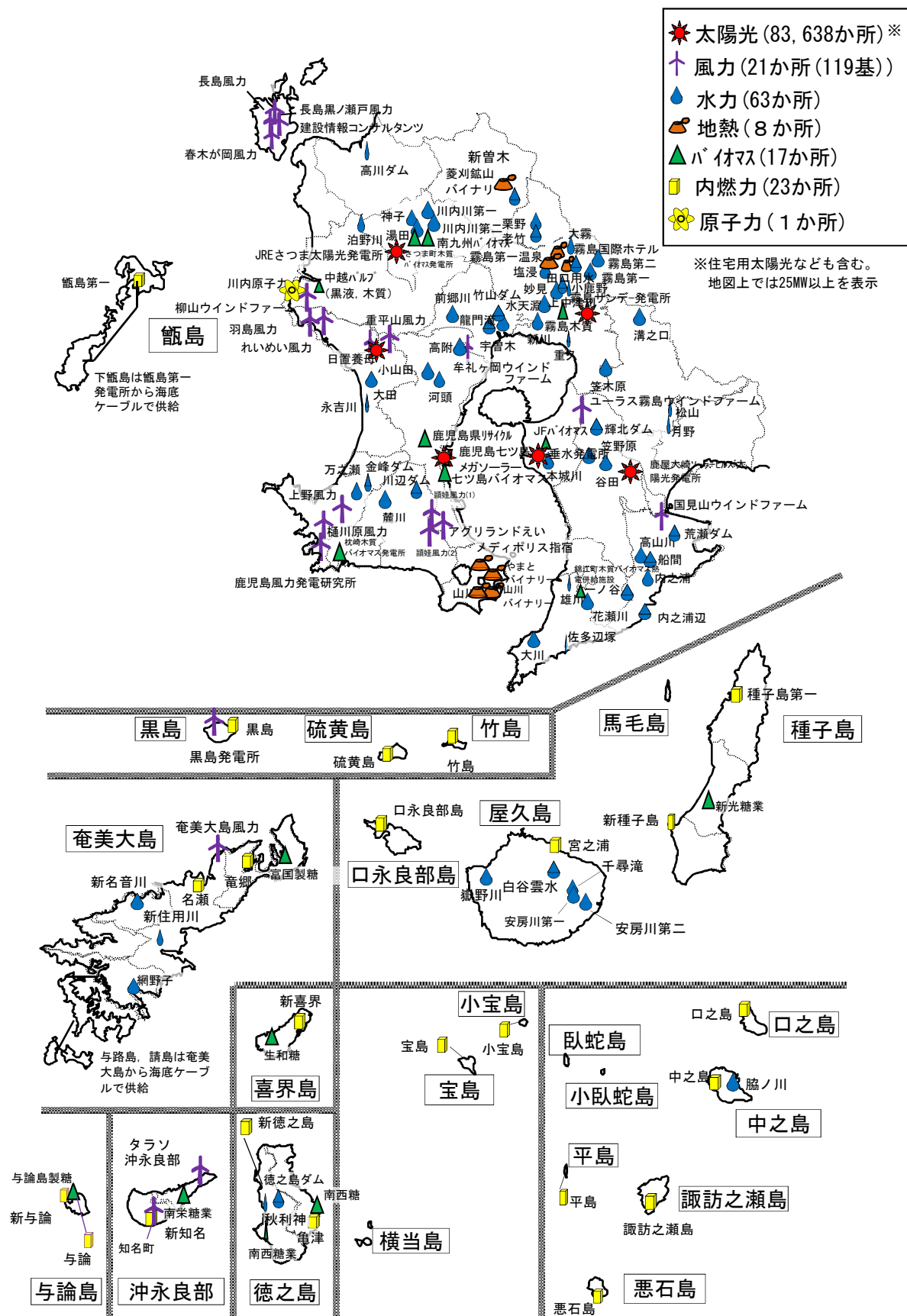
(令和7年3月現在)

団地名	所在地	分譲 開始 年度	全体面積 (ha)	分譲対象 面積 (ha)	分譲済 面積 (ha)	分譲可能 面積 (ha)	分譲単価 (円/㎡当り)
鹿児島臨空団地	霧島市	H16	23.5	18.8	17.9	0.9	28,168 (土地取得補助制度有)

資料：商工労働水産部資料

- (注) 1 団地面積は，道路・公園等の公共施設用地面積を含む。
- 2 鹿児島臨空団地の土地取得補助制度は，土地購入費の一部を補助するもの。

⑦ 県内発電所の状況



資料：商工労働水産部，九州電力(株)鹿児島支店，九州電力送配電(株)鹿児島支社，屋久島電工(株)，電源開発(株)ほか（R6.3月末現在）

⑧ 県内発電所の状況一覧

地域	No	太陽光(6箇所) ※25MW以上	
		発電所	市町村
鹿児島	1	鹿児島七ツ島ｽｰﾗｰ	鹿児島市
	2	日置養母	日置市
北薩	3	JRE さつま太陽光発電所	さつま町
始良・伊佐	4	霧島サンデー発電所	霧島市
大隅	5	鹿屋大崎ｽｰﾗｰﾋﾙｽﾞ太陽光発電所	鹿屋市・大崎町
	6	垂水発電所	垂水市
ほか、25MW未満		83,632箇所	

地域	No	風力(21箇所)	
		発電所	市町村
鹿児島	1	牟礼ヶ岡ウインドﾌｰﾑ	鹿児島市
	2	重平山風力	日置市
	3	日置養母風力	日置市
	4	羽島風力	いちき串木野市
	5	串木野れいめい風力	いちき串木野市
	6	黒島発電所	三島村
南薩	7	上野風力	南さつま市
	8	樋川原風力	南さつま市
	9	番屋風力	南さつま市
	10	風の丘謡娃風力	南九州市
北薩	11	謡娃風力	南九州市
	12	柳山ウインドﾌｰﾑ	薩摩川内市
	13	春木が岡風力	長島町
	14	長島風力	長島町
	15	長島黒ノ瀬戸風力	長島町
	16	新長島黒ノ瀬戸風力	長島町
始良伊佐	17	ユーラス霧島ウインドﾌｰﾑ	霧島市
大隅	18	国見山ウインドﾌｰﾑ	肝付町
奄美	19	奄美大島風力	奄美市
	20	ﾀﾞﾝｼﾞﾝｸﾞ永良部	和泊町
	21	知名町	知名町

地域	No	水力(63箇所)	
		発電所	市町村
鹿児島	1	高附	鹿児島市
	2	小山田	鹿児島市
	3	河頭	鹿児島市
	4	大田	日置市
	5	永吉川	日置市
	6	脇ノ川	十島村
南薩	7	万之瀬	南さつま市
	8	金峰ダム	南さつま市
	9	麓川	南九州市
	10	川辺ダム	南九州市
北薩	11	高川ダム	出水市
	12	神子	さつま町
	13	湯田	さつま町
	14	川内川第一	さつま町
	15	川内川第二	さつま町
	16	北薩トンネル	さつま町
	17	泊野川	さつま町
始良・伊佐	18	塩浸	霧島市
	19	妙見	霧島市
	20	水天淵	霧島市
	21	新川	霧島市
	22	霧島第一	霧島市
	23	霧島第二	霧島市
	24	小鹿野	霧島市
	25	竹山ダム	霧島市
	26	重久	霧島市
	27	上中津川	霧島市
	28	田口用水	霧島市
	29	大霧	霧島市
	30	宇曾木	始良市
	31	前郷川	始良市
	32	龍門滝	始良市
	33	新曾木	伊佐市
	34	栗野	湧水町
大隅	35	老竹	湧水町
	36	輝北ダム	鹿屋市
	37	笠野原	鹿屋市
	38	溝之口	曾於市
	39	松山	曾於市
	40	月野	曾於市
	41	笠木原	曾於市
	42	谷田	鹿屋市
	43	本城川	垂水市
	44	花瀬川	錦江町

熊毛	45	雄川	南大隅町
	46	佐多辺塚	南大隅町
	47	大川	南大隅町
	48	高山川	肝付町
	49	内之浦	肝付町
	50	船間	肝付町
	51	荒瀬	肝付町
	52	一ノ谷	肝付町
	53	内之浦辺塚	肝付町
	54	嶽野川	屋久島町
	55	千尋滝	屋久島町
	56	安房川第一	屋久島町
	57	安房川第二	屋久島町
奄美	58	白谷川	屋久島町
	59	新住用川	奄美市
	60	網野子トンネル	瀬戸内町
	61	秋利神	天城町
	62	徳之島ダム	天城町
	63	新名音川	大和村

地域	No	地熱(8箇所)	
		発電所	市町村
南薩	1	メディボリス指宿	指宿市
	2	山川	指宿市
	3	やまとバイナリー	指宿市
	4	山川バイナリー	指宿市
始良・伊佐	5	大霧	霧島市
	6	霧島国際ホテル	霧島市
	7	霧島第一温泉	霧島市
	8	住友金属鉱山バイナリー	伊佐市

地域	No	バイオマス(17箇所)	
		発電所	市町村
鹿児島	1	鹿児島県リサイクル(木質)	鹿児島市
	2	七ツ島バイオマス(木質)	鹿児島市
南薩	3	枕崎バイオマス発電所(木質)	枕崎市
北薩	4	中越パルプ工業(黒液)	薩摩川内市
	5	中越パルプ工業(木質)	薩摩川内市
	6	南九州バイオマス(家畜ふん尿)	さつま町
	7	さつま町バイオマス発電所	さつま町
始良・伊佐	8	霧島木質(木質)	霧島市
大隅	9	ジャパンﾌｰﾑ垂水工場(家畜ふん尿)	垂水市
	10	錦江町木質バイオマス熱電併給施設(木質)	錦江町
熊毛	11	新光糖業(バガス)	中種子町
	12	富国製糖(バガス)	奄美市
	13	生和糖業(バガス)	喜界町
	14	南西糖業(バガス)	徳之島町
	15	南西糖業(バガス)	伊仙町
	16	南栄糖業(バガス)	和泊町
	17	与論島製糖(バガス)	与論町

地域	No	内燃力(23箇所)	
		発電所	市町村
鹿児島	1	竹島	三島村
	2	碓黄島	三島村
	3	黒島	三島村
	4	口之島	十島村
	5	中之島	十島村
	6	諏訪之瀬島	十島村
	7	平島	十島村
	8	悪石島	十島村
	9	小宝島	十島村
	10	宝島	十島村
北薩	11	甕島第一	薩摩川内市
熊毛	12	種子島第一	西之表市
	13	新種子島	南種子町
	14	宮之浦	屋久島町
	15	口永良部島	屋久島町
奄美	16	竜郷	龍郷町
	17	名瀬	奄美市
	18	新喜界	喜界町
	19	新徳之島	天城町
	20	亀津	徳之島町
	21	新知名	知名町
	22	与論	与論町
	23	新与論	与論町

地域	No	原子力(1箇所)	
		発電所	市町村
北薩	1	川内原子力	薩摩川内市

資料：商工労働水産部資料、資源エネルギー庁(事業計画認定情報)

⑨ 再生可能エネルギーの導入状況

2023年3月に「再生可能エネルギー導入ビジョン2023」を策定し、目標として2023～2030年度の8年間の導入目標を設定している。

本県は多様で豊かな再生可能エネルギー資源が存在しており、特に太陽光発電の導入が進んでいる。

(単位…発電：kW 熱利用、燃料製造：kL)

区 分		導入実績		2022年度に 対する増減 ②-①	ビジョン目標		2022年度末に対する伸び率	
		2022年度末 ①	2023年度末 ②		2030年度末 容量 ③	目標に 対する現状 ②/③	2023年度末 ②/①	ビジョン目標 (2030年度) ③/①
発 電	太陽光	2,439,374	2,521,360	81,986	2,980,000	84.6%	1.0倍	1.2倍
	風力	221,888	221,888	0	715,000	31.0%	1.0倍	3.2倍
	水力	264,575	264,575	0	292,000	90.6%	1.0倍	1.1倍
	うち、小水力	13,465	13,465	0	41,000	32.8%	1.0倍	3.0倍
	地熱	67,190	67,190	0	71,000	94.6%	1.0倍	1.1倍
	うち、バイナリー	7,090	7,090	0	11,000	64.5%	1.0倍	1.6倍
	バイオマス	143,275	143,625	350	149,000	96.4%	1.0倍	1.0倍
	海洋エネルギー	0	0	0	数例導入	-		-
小計		3,136,302	3,218,638	82,336	4,207,000	76.5%	1.0倍	1.3倍
熱 利 用	太陽熱	44,230	44,310	80	52,000	85.2%	1.0倍	1.2倍
	バイオマス熱	165,482	153,184	-12,298	149,000	102.8%	0.9倍	0.9倍
	温泉熱	±0	±0	-	導入事例の増	-		-
	地中熱	291	291	0	460	63.3%	1.0倍	1.6倍
小計		210,003	197,785	-12,218	201,460	98.2%	0.9倍	1.0倍
バイオマス燃料製造		78	65	-13	190	34.2%	0.8倍	2.4倍

資料：商工労働水産部資料

(注) 太陽光発電は、固定価格買取制度（F I T制度）・F I P制度による設備認定を受けている施設のみ。その他発電（風力、水力、地熱、バイオマス）は、固定価格買取制度（F I T制度）・F I P制度による設備認定を受けていない施設（九州電力㈱の発電所等）を含む。

(6) 商 業

全国に比べ従業者1人当たり及び1事業所当たりの販売額が低い。消費者の購買行動の広域化や過疎化の進展により、既存の飲食料品等の小売業が減少している。

① 商業の動向

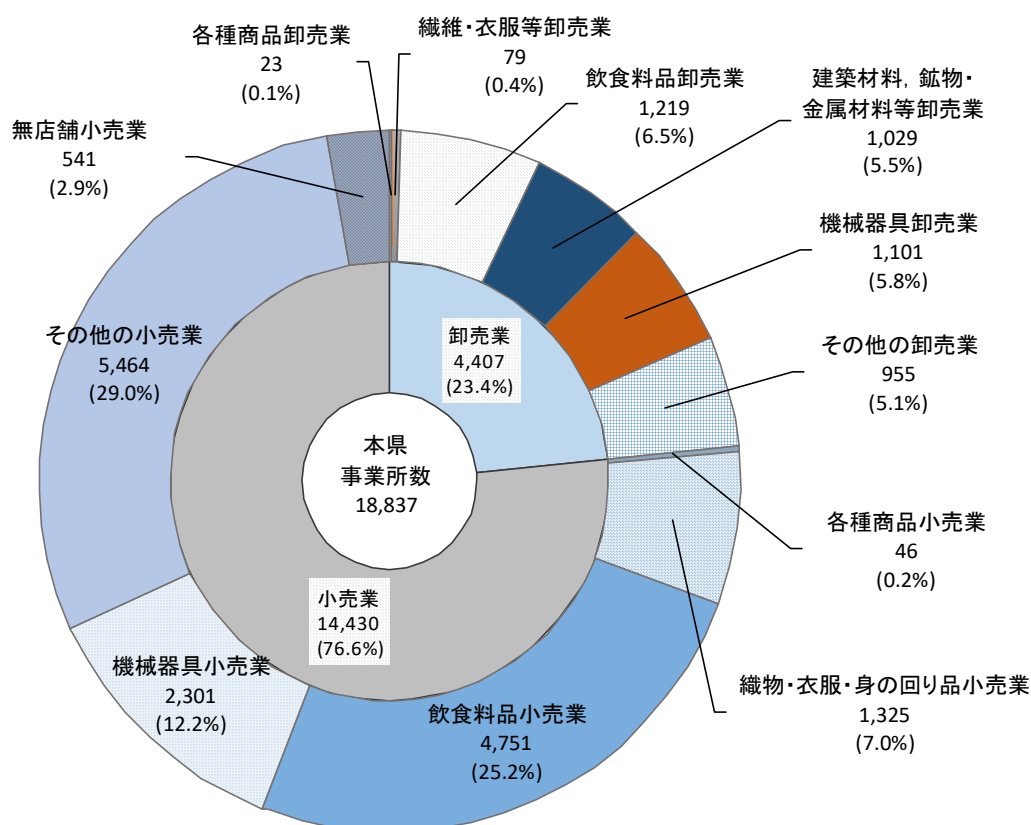
(単位：人、億円、%)

区 分		卸 売 業				小 売 業			
		平成24年	平成26年	平成28年	令和3年	平成24年	平成26年	平成28年	令和3年
事業所数		4,627	4,870	4,581	4,407	17,497	17,031	16,512	14,430
従業者数		35,735	36,417	35,505	35,172	100,959	103,319	103,730	95,425
年間商品販売額		21,735	22,500	27,961	23,744	13,592	14,606	16,530	15,292
従業者1人 当たり 販売額 (万円)	本県	6,082	6,178	7,875	6,751	1,346	1,414	1,594	1,603
	全国	9,564	9,070	11,075	10,414	1,551	1,590	1,896	1,833
	格差	63.6	68.1	71.1	64.8	86.8	88.9	84.1	87.5
1事業所 当たり 販売額 (万円)	本県	46,974	46,201	61,038	53,877	7,768	8,576	10,011	10,597
	全国	98,337	93,278	119,656	115,118	11,114	11,921	14,653	15,702
	格差	47.8	49.5	51.0	46.8	69.9	71.9	68.3	67.5

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査 産業別集計（卸売業・小売業に関する集計）」

(注) 年間商品販売額は前年1年間の金額である。

② 業種別事業所数構成比



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査 産業別集計（卸売業・小売業に関する集計）」

(注) 1 管理、補助的経済活動を行う事業所、産業細分類が格付不能の事業所、卸売の商品販売額（仲立手数料を除く）、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額も無い事業所を含む。

2 業種が格付不能の事業所があるため、内訳の計と合計が一致しない。

3 比率は小数点第二位で四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

(7) 観 光

① 延べ宿泊者数

(単位：人泊)

	令和6年(速報値)	令和5年	前年比(増減率)
延べ宿泊者数(1～12月)	8,032,490	8,152,790	△1.5%

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」

※ 発地別県外延べ宿泊者数(構成比)

(資料：「鹿児島県観光動向調査」)

	北海道	東北	関東	北陸	中部	関西	中国	四国	九州	沖縄	海外
令和6年	1.0%	1.1%	22.3%	0.9%	5.6%	12.5%	3.1%	1.0%	41.6%	0.8%	10.1%
令和5年	1.0%	1.4%	22.8%	1.3%	5.8%	13.1%	3.6%	1.3%	42.6%	0.9%	6.2%
前年比(増減率)	△3.9%	△27.0%	△5.7%	△35.5%	△6.9%	△8.0%	△15.9%	△20.9%	△5.4%	△8.9%	57.4%

(注) 1 県内主要宿泊施設が調査対象

2 九州は鹿児島県を除く6県の合計

3 令和5年の数値は、令和6年サンプル施設数とベースを合わせているため、「令和5年鹿児島県観光統計」で公表した数値とは異なる。

② 外国人延べ宿泊者数

(単位：人泊)

	令和6年(速報値)	令和5年	前年比(増減率)
外国人延べ宿泊者数(1～12月)	597,900 (478,420)	361,550 (269,980)	65.4% (77.2%)

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」

(注) 各欄の下段(括弧書き)は、従業者数10人以上の施設の宿泊者数

※ 国・地域別外国人延べ宿泊者数(令和6年(速報値))

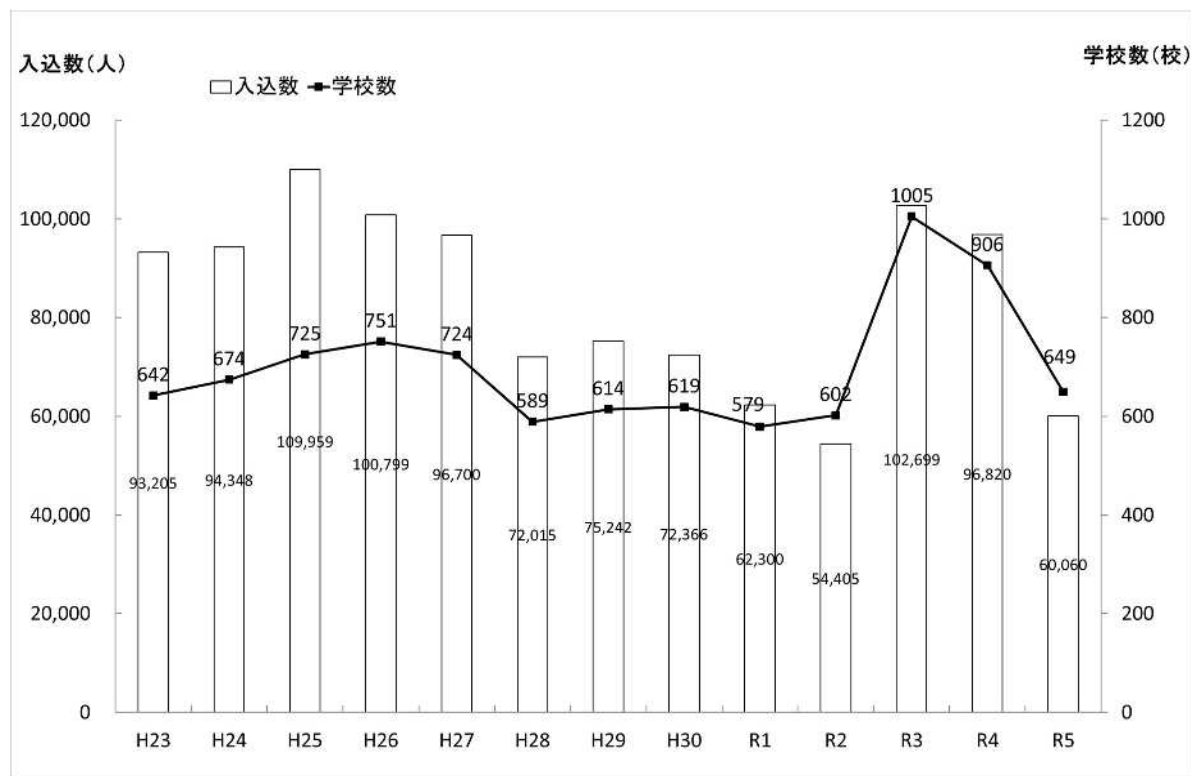
国・地域	延べ宿泊者数	構成比	前年比(増減率)
韓国	127,370	26.6%	121.0%
中国	82,620	17.3%	155.3%
香港	70,330	14.7%	57.3%
台湾	62,940	13.2%	79.7%
アメリカ	23,100	4.8%	33.4%
シンガポール	14,330	3.0%	46.5%
オーストラリア	8,370	1.7%	62.8%
ドイツ	8,290	1.7%	31.6%
フランス	7,890	1.6%	79.3%
イギリス	6,740	1.4%	28.1%
その他	47,830	10.0%	24.5%
合計 (令和5年)	478,420 (269,980)		77.2%

(注) 1 従業者数10人以上の施設が調査対象

2 国籍(出身地)不詳を含むため内訳と合計は一致しない。

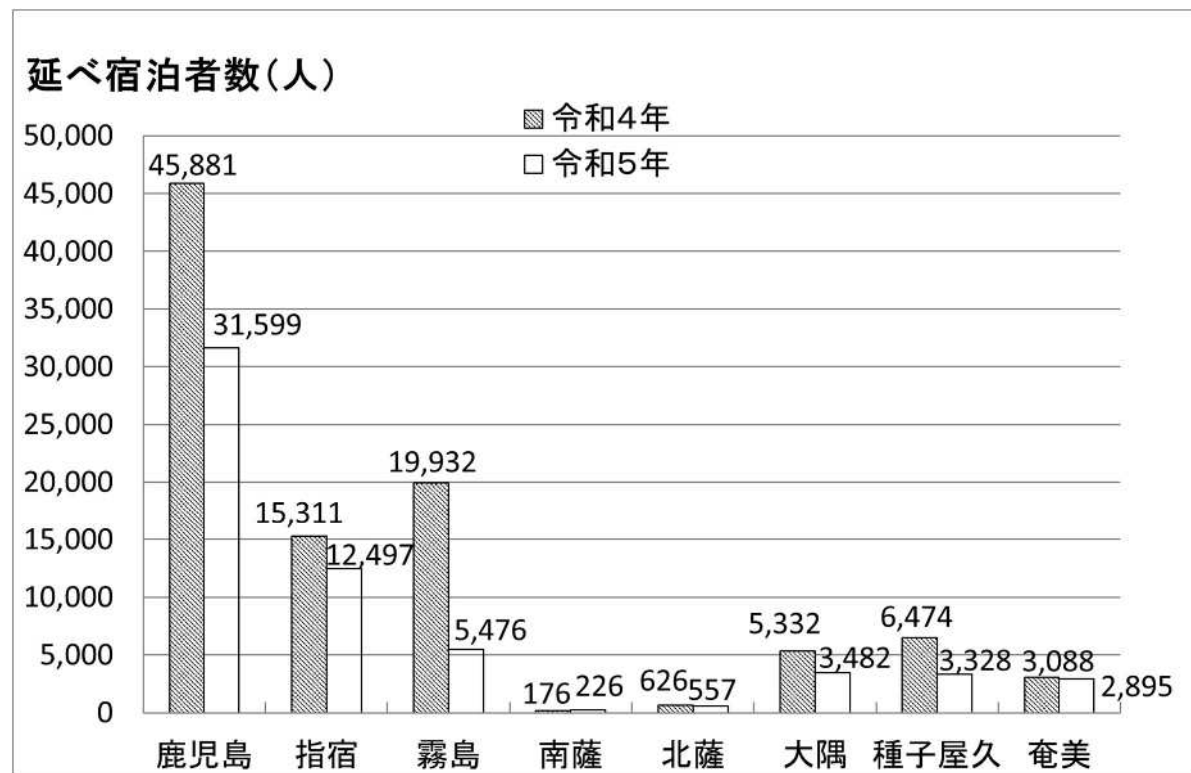
③ 教育旅行の受入状況

ア 鹿児島県全体の教育旅行の受入状況（推移）



資料：県教育旅行受入対策協議会「令和5年鹿児島県修学旅行等入込状況調査」

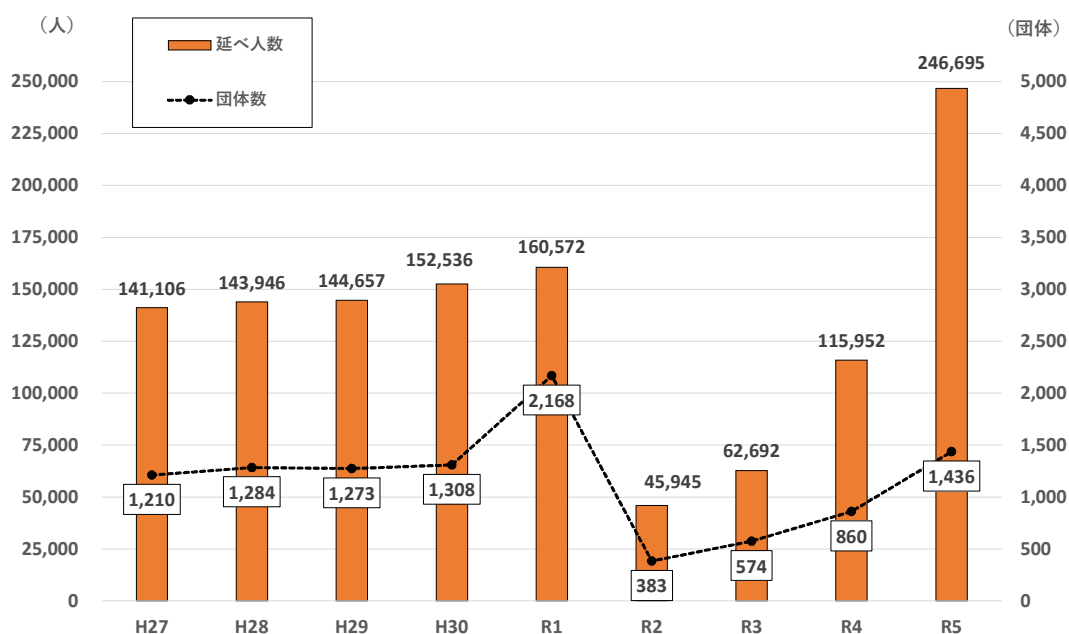
イ 県内地区別の教育旅行の受入状況（令和4年～令和5年）



資料：県教育旅行受入対策協議会「令和5年鹿児島県修学旅行等入込状況調査」

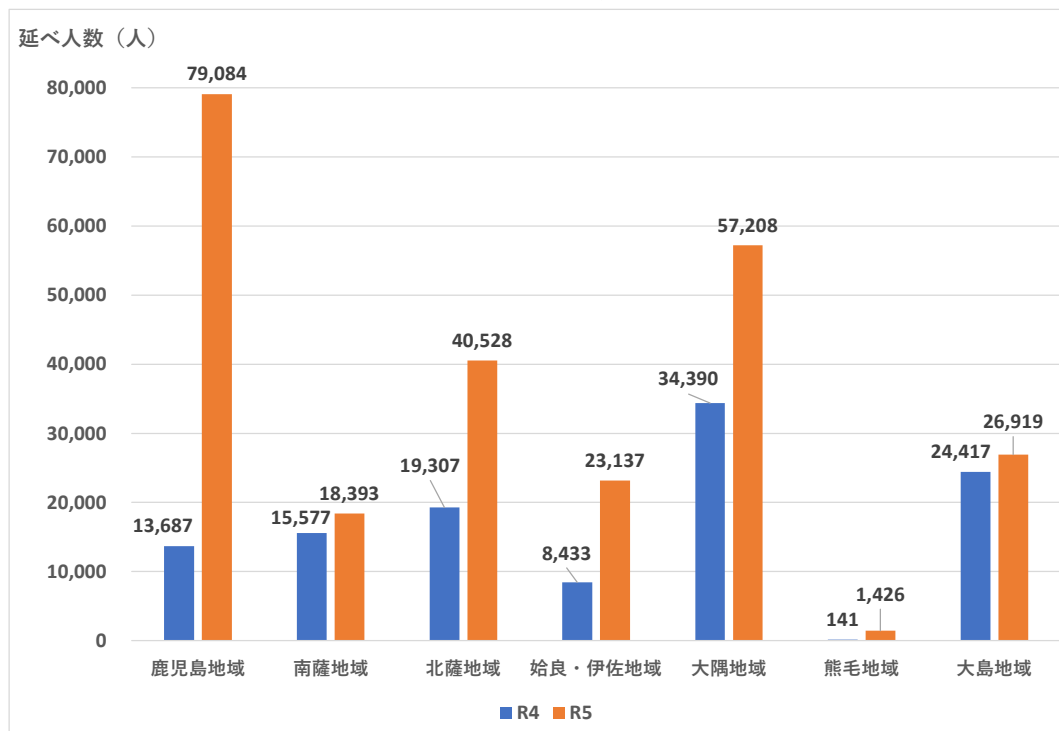
④ スポーツ合宿の受入状況

ア 鹿児島県全体のスポーツ合宿の受入状況（推移）



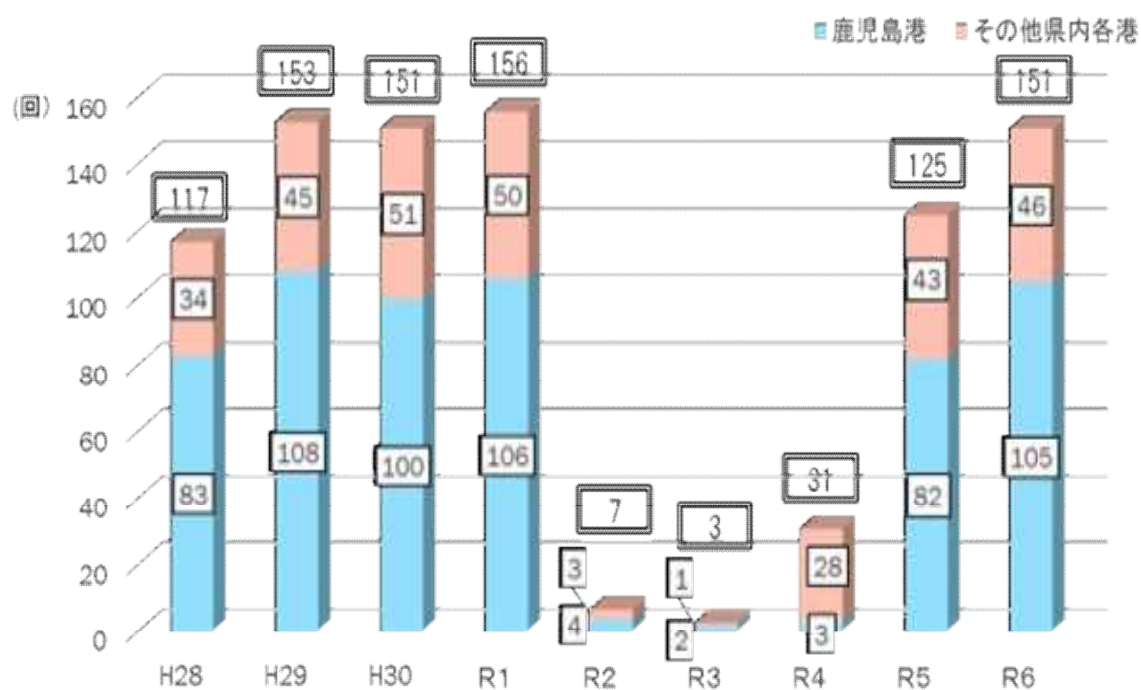
	R5年度	R4年度	対前年度	
			増減数	増減率
延べ人数 (人)	246,695	115,952	130,743	112.8%
実人数 (人)	72,807	21,341	51,466	241.2%
団体数 (団体)	1,436	860	576	67.0%

イ 県内地区別のスポーツ合宿の受入状況（令和4，5年度）



資料：観光・文化スポーツ部「令和5年度鹿児島県スポーツキャンプ・合宿状況実施調査結果」

⑤ 鹿児島県におけるクルーズ船の寄港状況



(回)

県内各港(計)		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
内 訳	鹿児島港	83	108	100	106	4	2	3	82	105
	志布志港							1		
	指宿港	1								
	西之表港	5	3	2	6				1	3
	宮之浦港	18	24	24	17	1	1	18	13	19
	名瀬港	6	13	21	20	2		9	17	11
	その他	4	5	4	7				12	13

※土木部資料